

F1

あなたの年齢をお知らせください。

歳

次へ

050100(%)

F2

あなたの性別をお知らせください。

1 ☐ 男性

2 ☐ 女性

次へ

0 50 100(%)

F3

あなたのお住まいの地域をお知らせください。

--- ▼

次へ

0 50 100(%)

F4

あなたのお住まいの市町村をお知らせください。

大阪市域

1 ○ 大阪市

北部大阪地域

2 ○ 豊中市

3 ○ 池田市

4 ○ 吹田市

5 ○ 高槻市

6 ○ 茨木市

7 ○ 箕面市

8 ○ 摂津市

9 ○ 島本町

10 ○ 豊能町

11 ○ 能勢町

東部大阪地域

12 ○ 守口市

13 ○ 枚方市

14 ○ 八尾市

15 ○ 寝屋川市

16 ○ 大東市

17 ○ 柏原市

18 ○ 門真市

19 ○ 東大阪市

20 ○ 四條畷市

21 ○ 交野市

南部大阪地域

22 ○ 堺市

23 ○ 岸和田市

24 ○ 泉大津市

25 ○ 貝塚市

26 ○ 泉佐野市

27 ○ 富田林市

28 ○ 河内長野市

29 ○ 松原市

30 ○ 和泉市

31 ○ 羽曳野市

32 ○ 高石市

33 ○ 藤井寺市

34 ○ 泉南市

35 ○ 大阪狭山市

36 ○ 阪南市

37 ○ 忠岡町

38 ○ 熊取町

39 ○ 田尻町

40 ○ 岬町

41 ○ 太子町

42 ○ 河南町

43 ○ 千早赤阪村

次へ



F5

あなたの職業をお知らせください。

- 1 ☐ 会社役員・団体役員
- 2 ☐ 会社員(正規雇用)
- 3 ☐ 会社員(派遣・契約など非正規雇用)
- 4 ☐ 公務員・団体職員
- 5 ☐ パート・アルバイト
- 6 ☐ 自営業・自由業
- 7 ☐ 農林水産業
- 8 ☐ 家内労働・在宅ワーカー
- 9 ☐ 専業主婦・専業主夫
- 10 ☐ 無職
- 11 ☐ 学生
- 12 ☐ その他

次へ

0 50 100(%)

続いて、動物の愛護及び管理について伺います。

Q2

あなたが現在飼っている、又は過去に飼っていたペットを教えてください。

(いくつでも)

- 1 ☐ 犬(現在)
- 2 ☐ 猫(現在)
- 3 ☐ その他(現在) (自由記述:)
- 4 ☐ 犬(過去)
- 5 ☐ 猫(過去)
- 6 ☐ その他(過去) (自由記述:)
- 7 ☐ ペットを飼ったことがない

次へ

0 50 100(%)

Q3

直近5年間で、あなたの住む地域で野良猫を見かける頻度に変化はありましたか。

- 1 ☐ 増えた
- 2 ☐ やや増えた
- 3 ☐ 変わらない
- 4 ☐ やや減った
- 5 ☐ 減った
- 6 ☐ わからない
- 7 ☐ 見たことがない

次へ

0 50 100(%)

Q4

あなたは、直近5年間で、野良猫に一定期間(1か月以上)継続して餌を与えたことがありますか。

- 1 ☐ 餌を与えたことがある
- 2 ☐ 餌を与えたことはない
- 3 ☐ わからない

次へ

0 50 100(%)

Q5

あなたは、直近5年間で、自宅の敷地内や周辺で、野良猫による以下のような直接的な被害を受けたことがありますか。(いくつでも)

- 1 ☐ 糞尿によるニオイなどの被害
- 2 ☐ 鳴き声などの騒音被害
- 3 ☐ 車や花壇などを傷つけられるなどの被害
- 4 ☐ ゴミを荒らされるなどの被害
- 5 ☐ その他(自由記述:)
- 6 ☐ 被害を受けたことは無い

次へ

0 50 100(%)

Q6

あなたは、自分の住む地域に野良猫が居ることについてどう思いますか。

- 1 ☐ 居てほしい
- 2 ☐ 居ても気にならない
- 3 ☐ 野良猫による直接的な被害を受けなければ、居てもよいと思う
- 4 ☐ (どのような状況であっても)居てほしくない
- 5 ☐ その他（自由記述: | |）

次へ

0 50 100(%)

Q7

あなたは、「地域猫活動」について知っていますか。

※地域猫活動とは、地域住民の十分な理解のもと、地域住民が主体となって、地域に住みついている野良猫に不妊去勢手術を徹底し、一定のルールに基づく餌やり、糞尿の処理、周辺の清掃、入ってほしくない場所への侵入防止などの管理を行うことにより、猫による被害や産まれてくる子猫を減らしていく活動です。

平成30年度より、大阪府では、適正な地域猫活動を行う住民等に対して、手術費用の負担や活動に必要な物品の支給といった支援を実施しています。

- 1 ☐ よく知っている
- 2 ☐ ある程度知っている
- 3 ☐ 聞いたことはあるが、内容は知らない
- 4 ☐ 聞いたことがない

次へ

0 50 100(%)

Q8

自分の住む地域で地域猫活動が行われていた場合、あなたはどのように思いますか。

- 1 ☐ 参加したい、または活動を応援したい
- 2 ☐ 参加はできないが、活動には反対しない
- 3 ☐ どちらともいえない
- 4 ☐ どちらかといえば、やめてほしい
- 5 ☐ やめてほしい

次へ

0 50 100(%)

Q9

地域猫活動をやめてほしいと考える理由は何ですか。(いくつでも)

- 1 ☐ 野良猫による被害を防げるか効果が疑わしいから
- 2 ☐ 効果が出るのに手間や時間がかかりそうだから
- 3 ☐ そもそも猫は屋内で飼育すべきものであるから
- 4 ☐ 野良猫の数を減らす必要がないから
- 5 ☐ 不妊去勢手術をするのは猫がかわいそうだから
- 6 ☐ その他（自由記述: | | ）

次へ

0 50 100(%)

Q10

あなたは、同行避難について知っていますか。

※同行避難とは、災害時に自宅等に留まることが危険だと判断した際に、人とペット双方の被害を避けるためにペットを連れて行う「避難行動」を意味します。

環境省は、飼い主の自己責任の下でペットを連れて避難する同行避難を推奨しています。

- 1 ☐ よく知っている
- 2 ☐ ある程度知っている
- 3 ☐ 聞いたことはあるが、内容は知らない
- 4 ☐ 聞いたことがない

次へ

0 50 100(%)

Q11

あなたは、災害が発生し、避難所への避難が必要になった際に、ペットとどのような避難行動をとりますか。

- 1 ☐ ペットとともに、避難所に避難する
- 2 ☐ ペットを自宅において避難所に避難する
- 3 ☐ ペットとともに、自家用車で車中泊する
- 4 ☐ ペットは知人やペットホテルなどに預ける
- 5 ☐ その他（自由記述: | | ）
- 6 ☐ わからない、決めていない

次へ

0 50 100(%)

Q12

ペットとともに避難所に避難しない理由を教えてください。(いくつでも)

- 1 ☐ 避難所でないほうが、ペットも安心して過ごせると考えているから
- 2 ☐ 他の避難者に迷惑がかかると考えているから
- 3 ☐ 避難所のペット受け入れ態勢に不安があるから
- 4 ☐ 避難所ではペットと同じ室内にすることができないから
- 5 ☐ 自身のペットが避難所で落ち着いて過ごすことができないから
- 6 ☐ その他（自由記述: | | ）

次へ

0 50 100(%)

Q14

ペットとともに避難所に避難することは、周囲の目が気になるなどの不安を感じますか。

- 1 ☐ 不安を感じる
- 2 ☐ やや不安を感じる
- 3 ☐ どちらともいえない
- 4 ☐ あまり不安を感じない
- 5 ☐ 不安を感じない

次へ

0 50 100(%)

Q15

あなたが災害発生時に避難する避難所に、ペットを連れた飼い主が避難してきた場合、どのように思いますか。

- 1 ☐ 自分と、その飼い主のペットが同じ居住スペース(屋内)に居てもよい
- 2 ☐ 自分と、その飼い主のペットとの居住スペースが分離されていれば、ペットは屋内に居てもよい
- 3 ☐ ペットは、屋外のスペースに居るべき
- 4 ☐ ペットは(屋外を含め)避難所に居るべきではない
- 5 ☐ その他 (自由記述:)

次へ

0 50 100(%)

Q16

ペットが避難所にいることについて、どのような不安がありますか。(いくつでも)

- 1 ☐ 動物が苦手、または動物アレルギーがある
- 2 ☐ 動物からの抜け毛の飛散
- 3 ☐ 動物の体臭や、糞尿のにおい
- 4 ☐ 動物の吠える声や鳴き声
- 5 ☐ 動物から咬まれたり引っ掻かれたりすることによる怪我
- 6 ☐ 特に不安は感じない
- 7 ☐ その他 (自由記述:)

次へ

0 50 100(%)

Q17

避難所にペットを連れてくる飼い主に希望することは何ですか。(いくつでも)

- 1 ☐ ペットフードやペット用品などを持参すること
- 2 ☐ 無駄吠え、トイレのしつけやケージに慣らすなど、基本的なしつけが済んでいること
- 3 ☐ 動物の抜け毛や糞尿などについて、適切な清掃をすること
- 4 ☐ 狂犬病予防注射、感染症のワクチン接種、寄生虫の駆虫などが済んでいること
- 5 ☐ 迷子札やマイクロチップなどを装着していること
- 6 ☐ 特に希望しない
- 7 ☐ その他（自由記述:)

次へ

0 50 100(%)